

# Cyber Shipping Guide

Presented by Ocean Commerce Ltd.



[ご購入](#) [ニュース](#) [スケジュール](#) [キャリア・フォワーダー情報](#) [資料室](#) [ISPMレポート](#) [ご案内](#) [English](#)

## ニュースの全文

レイアウト変更:[タイトル表示](#)

[1 件の中の 1 から 1 件めまでを表示中...]

日付の並び順: 記事作成日の降順(新→旧)に並んでいます。▲昇順(旧→新)に並び替える

書類アイコンをクリックすると、Window内にその記事だけを表示します。

### 海運

#### Zepolまとめ、3月のアジア→米国荷動き 旧正月で中国・香港が前月比減、日本・韓国は増加(11-04-18)



米調査会社Zepol Corporationが米国AMS・B/Lデータを基にまとめた3月のアジア10カ国から米国向けコンテナ荷動きは、旧正月中の生産減により中国積み、香港積みが減少したことで前月比5.1%減の94万4,044 TEUだった。前年同月比でも中国、韓国、日本、香港など主要国がマイナスで全体で3.5%減だった。

積み地別では、中国積み(前月比11.4%減・50万1,024TEU)、香港積み(同15.1%減・8万1,725TEU)が減少し全体を押し下げたが、韓国積み(同17.3%増・12万7,218TEU)、台湾積み(同8.7%増・7万6,120 TEU)、日本積み(同8.3%増・6万5,434TEU)は堅調に増加した。

東南アジアは、シンガポール積みが同2.6%減の4万3,510TEUと軟化した一方、インド積みが同40.9%増の1万4,192TEUと大幅増。このほか、タイ積み(同4.9%増・1万3,237TEU)、マレーシア積み(同8.5%増・1万809TEU)はプラスを維持、ベトナム積みは同37.3%減の1万775TEUと減速した。

T/S貨物の多い韓国・釜山港積みをB/Lの荷受け地ベースで見ると、韓国の自国分が前月比23.1%増・6万5,429TEU、このほか約4割がT/S貨物で、うち華北からのT/Sを中心とする中国発が同9%増の3万6,761 TEU、日本発も同15%増の5,328TEUと堅調で、うち釜山利用主要港の博多発(13.3%増)、神戸発(23.6%増)、大阪発(34.4%増)とも増加傾向だった。

仙台を除く日本9港から米国向けの直近実績(3月28日～4月6日の10日間)は前年同期比22.5%増と好調を持続、Zepolでは震災の荷動きへの影響分析は4月以降の実績を待つべきとしている。

レイアウト変更:[タイトル表示](#)

[1 件の中の 1 から 1 件めまでを表示中...]

[Home](#) | [News Search](#) | [News Digest](#) | [Export](#) | [Import](#) | [Vessel](#) | [Port](#) | [Service](#) | [Operator](#) | [ISPM Report](#) | [Forwarder by Name](#)

Cyber Shipping Guide (CSG) presented by Ocean Commerce Ltd. All rights reserved.